

# みどりみらい<牧の原> ぐんじとしのりの議会報告

2003/12/17 Vol. 4 西の原 2-3-6-104 TEL/FAX 45-8362  
E-MAIL ID / toshigunji@hotmail.com

いつもお世話になっております。印西市議会第4回定例会（12月議会）は、19日までの会期で行われております。今回は、12月議会での「牧の原地区」についての、私から印西市への一般質問、市執行部からの回答を中心に報告していきたいと思っております。

## <12月議会での ぐんじとしのり から市への質問と回答>

### 千葉ニュータウンセンターと駐輪場管理について

印西牧の原駅前の有料駐輪場は、傍目にみて「空いている」のに「規定台数」だから、もう受けつけていないため、駐輪できないという。

- 1) 規定台数とは何か？
- 2) 空いているのに止められない現状をどのように考えているのか
- 3) 受付時間の改善について、どのように考えるか。

(回答 / 総務部長)

2の「千葉ニュータウンセンターと駐輪場管理について」にお答えいたします。

株式会社 千葉ニュータウンセンターが、千葉ニュータウン中央駅、及び印西牧の原駅の駐輪場につきまして管理しておりますので、お聞きしたところ

(1)「規定台数とは何か。」につきましては、有料駐輪場に自転車が置ける台数に、若干の台数を加えた台数とのことでございます。

次に(2)の「空いているのに止められない現状をどのように考えているのか。」につきましては、規定台数のすべてに利用登録をしてあるとのことで、利用状況としては埋まっているとのことでございます。

次に(3)の「受付時間の改善について、どのように考えるか。」につきましては、印西牧の原駅前の有料駐輪場の登録受付につきましては、登録者の利便性を考慮し、印西牧の原駅前にて3月中旬から4月上旬にかけて、土日も含め午前11時から午後4時まで登録受付をおこなったとのことです。この方法が、登録希望者への利便性を考慮した受付方法であるため、現時点では変更については考えていないとのことです。

### (ぐんじとしのりから / この回答についてのコメント)

今回の議会での質問をするにあたりまして、「印西牧の原」の駅前駐輪場を何日かにわたり調査確認し、多くの疑問点をもちました。

- \* 朝9時の時点で 駅南口有料駐輪前は「西側が駅に近い場所は一杯で南にいけばいくほど駐輪場に余裕ができ、北側はいつでも20台に満たない台数しか自転車が置いていない。」台数的には、西側駐輪場に350台程度置かれているようです。
- \* この議会に先立ち、何人かのかたから、「牧の原の駅前の駐輪場の運営はどうなっているのだ」、問い合わせた事があるのだが、「一杯です」との回答があったが、現に空いているのではないかと「規定台数だ」といわれたが「規定台数」とはなんだ？との皆様の声があり、それを反映しようと考え、今回の質問を行いました。
- \* 「規定台数」とニュータウンセンターが言うのであれば、その台数がふさわしいかどうか検証してみようと考え、西側と北側にそれぞれ何台くらい置けるのか私なりに検証しました。最低でも800台（西側400台、北側400台）だろうと考えました。

- \* 牧の原駅を利用している私も実際に現場を毎日見ていると、「空いている」としか言えません。そこで、今回の議会では、以下のような再質問をし、回答を得ました。
- 規定台数とは何台か？ 具体的な数字を教えてください。
  - 利用状況としては埋まっているとのことですが、利用状況ではなく、ニュータウンセンターが現場も見えていないのに、単に「登録台数」が一杯だから一杯と言っているわけではないのですか？ 現場をみて、実際に牧の原駅 西側、北側駐輪場がぎっしり一杯になっていることが過去あったのでしょうか？ お答えください。もし、一杯になったことがなければ、規定台数の取り方が間違っていると判断できないのですか？
  - ニュータウンセンターに対して、印西市の担当者が自分の目で見て、是正の要請をあげることは可能か？市としては、やはり「杓子定規」に「ニュータウンセンター」に従いますか？

(回答/総務部長 - 抜粋 - ) 今回ご指摘をいただき、いろいろと情報も報告をいただき、たしかにいろいろ問題点もあろうと思っている。この問題に対しては、早速ニュータウンセンターに対して現状調査をするように、このようなご意見を明確に伝え、また対応策を図れるように協議に臨みたいと思います。この問題については、千葉ニュータウン事業の中では小さな問題点かもしれないが、しかしながら、こういう中から印西市の意見が強く打ち出せるようにしていきたいと考えている。  
規定台数については、規定台数は500台とのことでした。(自転車とバイクの幅から割り出している。) 今回の件に付いては、具体的な申し入れを行い、(現状を踏まえた上で)、場合によってはかなり強い申し入れをしたいと考えている。

## 牧の原駅圏の将来について

(仮称)牧の原駅圏活性化研究会に始まった「千葉ニュータウン Step Up 2010 研究会」は先日、シンポジウムが終了したにも関わらず、何ら牧の原駅圏の活性化に貢献していないように感ずる。今年度の終わりには「千葉ニュータウン Step Up 2010 実行計画」最終案はどのように牧の原駅圏の活性化の指針を出していくのか。

(回答/市長)「牧の原駅圏の将来」についてお答えいたします。

牧の原駅圏を含む千葉ニュータウン全体の活性化を図り、新しいまちづくりを研究していくことを目的に、昨年12月に「ステップアップ2010研究会」が設置され、現在まで4回の会議が開催されました。去る、11月16日には、東京電機大学の福田記念ホールにおいて、現在、検討しております「ステップアップ2010構想」について、広く市民に周知すると共に、意見等をいただくことを目的に、「ステップアップ2010シンポジウム」が開催されました。

この席上、研究会で委員長を務める東京大学教授の大西先生より、千葉ニュータウンの現状や、広い意味での将来展望など、ご自身の私案などを交えての講演がございましたが、議員が申されるように具体的な将来展望についてのお話はございませんでした。

しかし、当然、牧の原駅圏の活性化につきましては、千葉ニュータウン全体の促進を図るためには、重要なことでもあります。

「ステップアップ2010構想」につきましては、シンポジウムで出された意見やワークショップで検討された事項など、様々な提案が研究会に付議され、最終的には、平成15年度末に策定される予定となっておりますが、この中に、牧の原駅圏の活性化をはじめ、千葉ニュータウン全体の活性化につながる実現可能な構想になるようにお話をしてまいりたいと考えております。

いつもご声援、ご支援ありがとうございます。今回は牧の原地区の皆様にご地域の情報をお届けするために紙面を構成しました。この紙面へのご意見に限らず、市政全般へのご提言、ご批判、皆様からのご相談はいつでも承ります。あるべき市政の姿を求めて皆様と考えていきたいと思っております。よろしくご意見申し上げます。 ぐんじとしのり